

ドセタキセル療法 を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 @{Patient.Name} 様

主治医

日付	入院前日まで	入院日	治療当日	退院日	退院後
目標・退院基準	入院の準備ができる	治療について理解でき、不明点は医療者に確認できる	治療について理解でき、不明点は医療者に確認できる アレルギー症状が出現しない	治療について理解でき、不明点は医療者に確認できる アレルギー症状が出現しない	
検査		採血をします。			
処置		必要に応じて血糖値の測定を行います。	必要に応じて血糖値の測定を行います。	必要に応じて血糖値の測定を行います。	
注射			吐き気止め、抗アレルギー薬を投与した後に抗癌剤を投与します。	好中球が減少している場合には減少予防のための皮下注射を行います。	
内服薬	主治医の指示通り服薬して下さい	入院時に持参いただいた内服薬の確認を行います。 医師に確認後、通常通り内服していただきます。	通常通り内服していただきます。	通常通り内服していただきます。	医師の指示通りに内服してください
食事	制限はありません	糖尿病など食事に制限がある方を除いて飲食に制限はありません。			制限はありません
飲水制限	制限はありません	糖尿病など食事に制限がある方を除いて飲食に制限はありません。			制限はありません
活動	安静度	制限はありません	病院内でご自由にお過ごしください。	安静度の制限はありませんが、点滴中は病棟内でお過ごしください。	病院内でご自由にお過ごしください。
	排泄	制限はありません			制限はありません
	清潔	制限はありません	シャワー浴が可能です。	点滴が終了した後からはシャワー浴が可能です。	シャワー浴が可能です。
教育 説明 その他	38.5℃以上の発熱・腹痛・嘔気などが見られた場合、病院へご連絡下さい	治療のスケジュールについてご説明させていただきます。	点滴開始後に気分不快や息苦しさ、湿疹などいつもと違う症状が出た場合には看護師にお知らせ下さい。 点滴を刺したところに痛みや痺れが出た場合には看護師にお知らせ下さい。	<p style="color: red; font-size: 1.5em;">お大事になさってください</p> 	
			退院後の生活についてご説明させていただきます。	38℃以上の発熱、強いだるさや食欲不振などがあった場合には病院までご連絡ください	
備考					

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。